

様式第1号 (第6条関係)

小田原市市民活動応援補助金企画提案書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

小田原市長 様

申請者 団体名
住所
代表者氏名

代表者印 (朱肉印)



団体名ではなく、事業の内容や目的を表し、第三者にもわかりやすい事業名

年度市民活動応援補助金 交付を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。

事業名	〇〇〇〇事業	
事業の概要	〇〇〇〇を△△△△するために、 ◎◎◎◎を対象に、 ××××の事業を行う。	事業の目的・対象・内容を 100字~200字で記入
事業の着手及び完了の予定期日	(例) 平成30年4月1日~平成31年3月31日	
希望コース (希望コースにチェックしてください)	<input type="checkbox"/> スタートアップコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース プランA <input type="checkbox"/> ステップアップコース プランB	希望のコースにチェック
交付希望額	×××,000 円	
交付希望額の算出方法	市民活動応援補助金事業収支予算書のとおり	
事業の経費の配分及び経費の使用方法	市民活動応援補助金事業収支予算書の 同一事業で2回目以降の申請の場合に記入	
今回申請する事業に対して本補助金の交付を受けた実績 (該当の場合のみ記入)	年度 (スタート・ステップ コース) 円 年度 (スタート・ステップ コース) 円 年度 (スタート・ステップ コース) 円	
事業分野	該当する活動の分野に○をしてください。(複数回答可) *活動分野が複数の場合、主となる活動分野1つに◎をしてください。 ◎は福祉の増進 社会教育の推進 まちづくりの推進 農山漁村又は中山間地域の振興 子育、文化、芸術又はスポーツの振興 環境の保全 災害救援 地域安全 人権の擁護又は平和の推進 国際協力 男女共同参画社会の形成の促進 子どもの健全育成 情報化社会の発展 科学技術の振興 経済活動の活性化 職業能力の開発又は雇用機会の拡充支援 消費者の保護 団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助 その他 ()	

この申込書のほか申請書類に記載された個人情報は、小田原市市民活動応援補助金の選考事務以外には、使用いたしません。

様式第2号 (第6条関係)

団体の概要

この用紙は、申請する団体が現在どのような活動をしているのかを把握するためにご記入いただくものです。

団体名																									
代表者名																									
連絡先	<p>日常的に連絡が取れるものを記入</p> <p>名前： TEL： E-mail：</p> <p>FAX：</p>																								
発足年月日	平成 ×× 年 ×× 月 ×× 日																								
構成員数 (会員数)	〇 〇 名																								
団体の目的※	<input type="checkbox"/> 規約のとおり <p>添付資料 (規約、会則または定款など) に記載がある場合は「<input type="checkbox"/>」にチェック</p>																								
主な活動※	<input type="checkbox"/> 規約のとおり <p>添付資料 (規約、会則または定款など) に記載がある場合は「<input type="checkbox"/>」にチェック</p> <p>団体の活動全体にかかる平成29年度の収支予算を、収入・支出に分け、簡単な費目ごとに記入</p>																								
年間予算 (平成29年度)	<table border="0"> <tr> <td>[収入の部]</td> <td></td> <td>[支出の部]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>会費収入</td> <td>××万円</td> <td>事業費</td> <td>××万円</td> </tr> <tr> <td>寄付金収入</td> <td>××万円</td> <td>運営費</td> <td>××万円</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>××万円</td> <td>計</td> <td>××万円</td> </tr> <tr> <td>補助金等収入</td> <td>××万円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>××万円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(平成29年4月～平成30年3月)</p>	[収入の部]		[支出の部]		会費収入	××万円	事業費	××万円	寄付金収入	××万円	運営費	××万円	事業収入	××万円	計	××万円	補助金等収入	××万円			計	××万円		
[収入の部]		[支出の部]																							
会費収入	××万円	事業費	××万円																						
寄付金収入	××万円	運営費	××万円																						
事業収入	××万円	計	××万円																						
補助金等収入	××万円																								
計	××万円																								
過去における本市市民活動応援補助金の交付を受けた実績	<p>平成〇〇年度 △△△事業 □□□コース ××,×××円</p> <p>団体として本補助金の交付を受けた事業をすべて記入</p>																								
過去2年間における上記補助金以外の補助・助成を受けた実績	<p>〇〇助成金 (平成〇〇年度 ××,×××円)</p> <p>補助金または助成金名、及び金額を記入</p>																								

※添付資料 (規約、会則または定款など) に記載がある場合は「規約のとおり」にチェックしてください (改めて記入する必要はありません)。

様式第3号（第6条関係）

小田原市市民活動応援補助金事業計画書



1 事業の目的

【記入のポイント】

- ・何のために事業を実施するのか、必要性や、解決したい課題がわかるように記入。

2 事業の内容とスケジュール

(例) 内 容 : 1.○○○講演会 2.□□□□研修会
対象と人数 : ○○○○ △名 □□□□ ○名
実施日程 : 平成○○年□月△日 平成○○年□月△日、○月×日、…
実施場所 : □□□□ △△△△△△△△
その他 :

事業の内容、対象と人数、実施日程、実施場所等を詳しく記入。
事業の内容がいくつかある場合は、その内容ごとに記入。

3 事業の効果と今後の展望



【記入のポイント】

- ・申請した事業の実施により、2～3年後にどのような効果が生じるのか。
- ・申請した事業について、2～3年後どのように展開していくことを想定しているのか（事業の内容、規模、対象や人数など）。

【以下は該当の場合のみご記入ください】

4 同一事業で2回目以降の補助を申請する場合にお尋ねします。過去に補助金を受けたことによる事業の成果、そして今回、更に補助金を受けた場合、事業をどのように展開していくかなど、事業を取り巻く経年の状況をご記入ください。

5 これまで補助を受けた事業と別の事業名で申請する場合にお尋ねします。「これまでの事業」と「今回申請する事業」との相違点をご記入ください。

様式第4号 (第6条関係)

小田原市市民活動応援補助金事業収支予算書

※千円未満の端数は切り捨て

科目	金額	備考
収入(例)		
1 市民活動応援補助金	×××	企画提案書の「交付希望額」
2 会費収入	×××	年間会費収入@〇〇×△人
3 事業収入	×××	
〇〇〇〇事業	(×××)	
4 寄附金収入	×××	自己資金
5 補助金等収入	×××	
△△自治会補助金	(×××)	
〇〇財団助成	(×××)	
収入合計	×××	
支出(例)		
1 〇〇〇講演会		
謝礼	×××	〇人 〇〇,〇〇〇円
消耗品費	×××	△△ 〇〇,〇〇〇円
2 □□□研修会		
謝礼	×××	〇日×〇人 〇〇,〇〇〇円
交通費(講師用)	×××	□駅~〇駅往復 〇,〇〇〇円
消耗品費	×××	△△ 〇〇,〇〇〇円
印刷製本費	×××	□□ 〇〇,〇〇〇円
通信運搬費		〇〇〇 〇〇,〇〇〇円
		切手 〇〇,〇〇〇円
		宅配料 〇〇,〇〇〇円
支出合計	×××	
収支差額	〇	